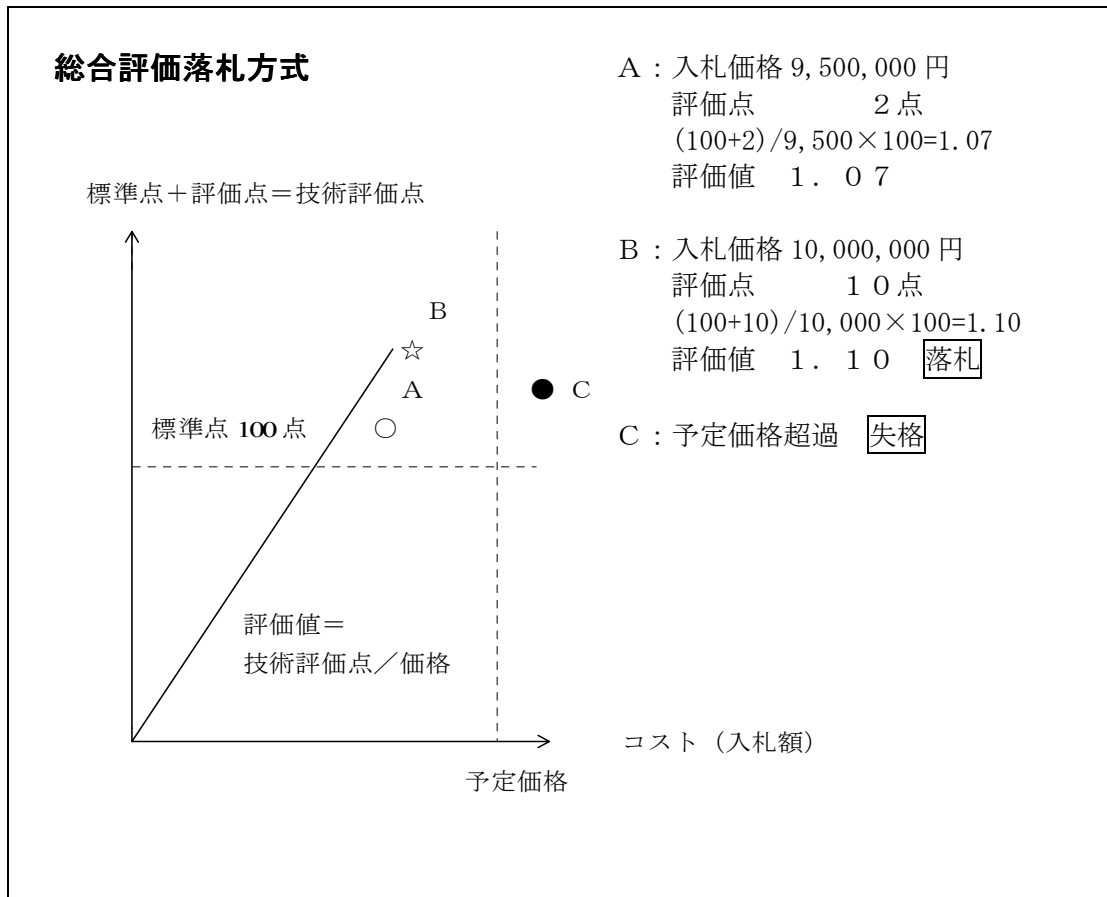


評価値の算出例【除算方式の例】



価格だけで評価していた従来の落札方式であれば、入札価格の低いA(950万円)が落札者になります。

しかし、総合評価落札方式の場合は、価格と価格以外の要素を含めて総合的に評価することから、評価値が最も高い者が落札者となり、結果は評価値が高いB(1.10)が落札者となります。

なお、予定価格を超過したCは失格となります。